

第4回 大和西大寺駅周辺の渋滞踏切道対策を 検討する会議の議事概要について

「大和西大寺駅・平城宮跡周辺の渋滞踏切道の解消に向けた協議会」での協議に向け必要な検討を行うため、奈良県、奈良市及び近畿日本鉄道株式会社による第4回 大和西大寺駅周辺の渋滞踏切道対策を検討する会議を下記のとおり開催しました。

記

1. 開催日：令和8年4月21日（火）
2. 出席者：奈良県 県土マネジメント部長
奈良市 都市整備部長
近畿日本鉄道 未来創造部長
※上記のほか、関係課等の事務方

3. 議事概要

議事1 連続立体交差事業における先行事例の研究について

<確認事項>

- 他自治体の事例では、連続立体交差事業については一般的に、高架下空間の活用等を一体的に進めることで、市街地分断の解消、高架下空間の有効活用、地価の上昇など、直接・間接の多面的な効果が見込まれることを3者で確認。
- 連続立体交差事業の検討を行うには、県民・市民目線に立った観点で、分かりやすい事業効果を示していく必要があることを3者で確認。

<主な意見>

- (奈良市) 今後の議論に向けては、高架下空間の有効活用をはじめとするまちづくりについて、近畿日本鉄道株式会社から整備事例等を紹介してもらいたい。
- (近 鉄) 鉄道事業者による勉強会などもあり、それらから高架下を地域と連携して有効に活用している参考事例等について、今後紹介する。

連絡先	奈良県 県土マネジメント部 リニア・地域交通課
電話	0742-27-8102（直通） 63873（内線）
担当	深田、豊住、青木